

番号	項目	計画における基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考	
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度		
2. NPO・府民との協働							
70	NPOとの協働の仕組みづくり	提案公募型協働事業の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOからの提案公募による委託事業を府政の各分野で実施し、NPOとの協働を推進するとともに、NPOの活動活性化を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOからの提案公募型委託事業の実施(4事業を3部局で実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOからの提案公募型委託事業の実施(4事業を4部局等で実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOからの提案公募型委託事業の実施(3事業実施予定) 	<p style="text-align: center;">3カ年で概ね12事業、できるだけ多くの部局で実施</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・在住外国人とともにつくる「安全・安心なまちづくり」事業(企画調整部) ・生活者の視点によるユニバーサルデザイン・アイデア創出事業(商工労働部) ・農空間を活用した「地域コミュニティとNPOとの連携活動」公募事業(環境農林水産部) ・環境保全に対する意識啓発推進事業(環境農林水産部) 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成地域リーダー養成事業(生活文化部) ・府営公園「ひと・花・みどり」協働事業(土木部) ・木造密集市街地における住民のまちづくり意識向上事業(建築都市部) ・高校生の職業観・勤労観の育成プロジェクト(教育委員会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働政策に関する意見交流会のモデル実施 ・協働事業評価システムの構築検討 		
71	各施策分野における協働事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・「NPOとの協働を進めるためのガイドライン」に基づき、各施策分野における具体的な協働事業実施を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「NPOとの協働をすすめるためのガイドライン」(13年9月策定)に基づく協働事業の推進 ・行政とNPOとの協働ノウハウの蓄積 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な協働事業拡大に向け、全庁的な「協働推進計画」の策定に向けて検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・「協働推進計画」を策定 ・推進計画に基づく協働事業の推進 	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	
			<ul style="list-style-type: none"> ・「NPO情報データベース」の構築、運用により、各部局へNPO情報を発信 ・協働にかかわる相談体制の構築、運用 ・協働事業推進協議会を通じたNPO情報の蓄積と行政情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・「NPO情報データベース」の運用 ・協働に関わる相談事業の実施 			

番号	項目	計画における基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度	
72	先導的協働事業の実施 当事者参画による障害者の地域生活支援	・障害者当事者で組織しているNPOとの協働により、当事者による相談等の支援活動を行う人材を養成・派遣し、障害者の自立を支援する。	・NPOとの協働による障害者ピアカウンセラーの養成等 (14年度実績) 養成 167人 派遣 20人 ・NPOとの協働による障害者ヘルパー養成研修の実施 (15年度以降は民間において実施) (14年度実績)529人	・NPOとの協働による障害者ピアカウンセラーの養成等 (15年度見込) 養成 104人 派遣 10人	・NPOとの協働による障害者ピアカウンセラーの現任研修 (16年度計画) 77人 ・障害者ピアカウンセラー派遣 (16年度計画) 10人	
73	NPOとの協働による就労支援	・NPOとの協働により、障害者の職場定着等を支援する専門人材を育成し、活用する。	・NPOとの協働による障害者の就労支援を行うジョブ・サポーターの養成と、授産施設等の要請に基づくジョブ・サポーターの派遣 (14年度実績) 養成 19人 支援実績 119人 支援回数 2,953回	・NPOとの協働による障害者の就労支援を行うジョブ・サポーターの養成と、授産施設等の要請に基づくジョブ・サポーターの派遣 (15年度見込) 養成 20人 支援実績 168人(10月末) 支援回数 2,015回(10月末)	・NPOとの協働による障害者の就労支援を行うジョブ・サポーターの養成と、授産施設等の要請に基づくジョブ・サポーターの派遣 (16年度計画) 養成 20人	
74	帰国・渡日児童生徒の学校生活サポート	・NPOとの協働により、市町村との連携を図りながら、帰国・渡日児童・生徒に対するきめ細やかな進路ガイダンス・進路相談等を実施する。	・学校生活情報ホームページの更新及び充実 ・NPOとの協働による学校生活ガイダンスのモデル実施(4地区)	・学校生活情報ホームページの更新 ・NPOとの協働による学校生活ガイダンスのモデル実施(7地区) ・NPOネットワークづくり	・学校生活情報ホームページの更新 ・NPOとの協働による学校生活ガイダンスのモデル実施(府内全域) ・NPOネットワークによる府内全域のネットワークの拡大	(P67 20参照)
75	NPOとの連携による児童虐待の発生防止	・NPOの育成・組織化に取り組むとともに、子ども家庭センターを中心に、子育てや虐待防止に関わる地域における身近な相談環境を整備する。	・虐待防止アドバイザーの養成及び履修者の資質維持 ・アドバイザーの具体的活用	・15年度末で640名程度修了予定 ・19市町において子育てサロンや地域子育てサークルへの参加といった形での活動実施	・引き続き虐待防止アドバイザーの養成及び市町村に対する活用に向けての働きかけを積極的に行う	

番号	項目	計画における基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度	
76	コミュニティ・ビジネスの創出	・福祉・環境などの地域ニーズに対応する新たな担い手の育成に向け、コミュニティ・ビジネスに対する立上がり支援や経営面でのアドバイスを行う。	・先進的なコミュニティ・ビジネスを実施するNPO等に対する立上げ資金助成・コンサルティング支援	・14年度事業の成果等を踏まえ、「CB起業家応援事業」として、事業内容を拡充の上、16年度まで実施		(P67 19参照)
77	先導的協働事業の実施 NPO・地域住民との協働による快適環境の創造	・府民参加のもと、公園・道路・河川などの快適環境を創造するため、身近な公共空間の清掃や緑化等のボランティア活動を支援する。	・アドトリバー実施：20箇所(実績22箇所) ・アドプロード実施：237箇所(実績273箇所) ・環境ふれあいワークショップ実施：3公園(実績3公園) ・まちの緑化ボランティア・リーダーの養成(33名)	・アドプト制度(道路・河川)やワークショップ(公園)の拡充 ・アドトリバー実施：18箇所(実績40箇所) ・アドプロード実施：府内全域において展開・拡大(15年12月現在38箇所) ・環境ふれあいワークショップ実施：5公園	 ・アドトリバー実施：20箇所 ・アドプロード実施：府内全域において展開・拡大 ・環境ふれあいワークショップ実施：5公園	前倒し・早期具体化等 アドプト・ロード・プログラムの府内全域への展開
78	NPOとの協働による男女共同参画社会づくり	・女性の社会参加・参画や女性が直面している問題に対し、各種の支援を行うドーンセンター事業を順次NPOとの協働事業として実施する。	・啓発・情報事業のうち、可能なものからNPOと協働 ・女性と仕事創発事業、女性芸術劇場、海外ビデオ収集・加工、企画展示、情報活用講座をNPOに委託	・相談・啓発・情報事業のうち可能なものからNPOと協働 ・カウンセリング専門講座、女性映像フェスティバル、海外向け情報発信、ホームページの作成をNPOに委託	相談・啓発事業のうち、可能なものからNPOと協働 ・電話相談等をNPOに委託予定 ・人間関係講座・ウィメンズフォーラムにNPOが参画予定	前倒し・早期具体化等 NPOとの協働による男女共同参画社会づくり事業の促進

番号	項目	計画における基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考	
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度		
79	公の施設の運営等への参画等	公の施設の運営へのNPOの参画	・女性総合センター(ドーンセンター)、現代美術センター、花の文化園の運営へのNPO・府民の参画を図ることにより、柔軟できめ細かなサービスの提供を図る。	(現代美術センター) ・14年度当初に直営化 ・ボランティアの募集と補助的業務における協働	(現代美術センター) ・ボランティアの登録更新、新規募集と補助的業務における協働	(現代美術センター) ・ボランティアが自主的活動を行うための環境づくり ・ボランティアによる展覧会などの企画、実施	
				(花の文化園) ・花の文化園ボランティアグループ「フルルガーデン倶楽部」の設立 ・同倶楽部による一部花壇の管理 ・ボランティア活動内容の検討 ・小学生向き「体験学習プログラム集」の作成	(花の文化園) ・小学生向き「体験学習プログラム集」の活用推進 ・来園者体験メニューの充実 ・ボランティア管理部分の拡大	(花の文化園) ・園内案内ボランティアの立上げ ・府民参加型イベントの企画実施	
80		消費者問題に関する協働	・消費者を取り巻く環境の変化や複雑化・深刻化する消費者問題に的確に対応するため、消費生活センターの効果的、効率的な業務のあり方について、消費者問題に関する専門性・ノウハウ等を有する団体等との協働の検討を行う。	・消費者行政に関する業務を消費生活センターに一元化し、センター機能の強化を図り、効果的・効率的に消費者行政を推進 ・相談業務を、消費者問題に関する専門性・ノウハウを有する団体に委託	・食の安全の取組宣言事業や高校生向け消費者教育支援モデル提供事業などを消費者問題に関する専門性・ノウハウを有する団体に委託 ・ヤミ金融問題に関する府民向け法律相談事業を大阪弁護士会及び大阪司法書士会と連携して実施	・引き続き、食の安全の取組宣言事業や消費者教育支援モデル提供事業などについて、消費者問題に関する専門性・ノウハウを有する団体と協働	
81	NPOとの協働に向けた組織風土の醸成	府とNPOとの人材交流	・職員のNPO、ボランティア団体などの活動への参加に向けた新たな人事制度を検討する。 ・府退職者をモデルケースとした人材のマッチングシステムを構築し、府とNPOとの人材交流を進めることにより、相互理解の促進と協働化の推進を図る。	・NPOとの人事交流制度の検討 ・職員向け「協働推進研修テキスト」の作成と研修実施 ・「人材マッチングシステム」の構築・運営(モデルケースとして府退職者とNPO求職情報とのマッチング)	・職員に対する協働推進研修の実施 ・NPOで活動を希望する勤労者とNPOとのマッチングを行う「勤労者コラボレーションセンター」との連携	・NPOとの人事交流の仕組みづくり実施 	

番号	項目	計画における基本的考え方	3ヶ年の具体的取組内容			備考
			平成14年度(実績)	平成15年度(実績見込)	平成16年度	
82	出資法人とNPOとの連携・交流	・民との協働により事業を進める分野において、出資法人が中間支援組織として情報の収集・提供を行うことにより、NPOとの協働による事業展開をすすめる。	<p>(国際交流財団)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOによる先導的的事业等に対して助成金を交付する「NPO活動支援助成制度」の拡充など、中間支援団体機能の強化 <p>(男女共同参画推進財団)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能力開発・育成事業などで事業委託を拡充するとともに、財団の中間支援組織を強化し、ドーンセンターにおけるNPOとの協働を推進 	<p>(国際交流財団)</p> <p style="text-align: center;">NPO活動等活性化の中間支援団体機能の強化 →</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「NPO活動助成制度」の拡充 ・府が設立した「大阪府NPO協働海外技術研修員受入事業」のNPOサポート等を行う中間支援業務を受託・実施 	<p>(国際交流財団)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・ビジネス事業者と連携した多言語サービスによる生活支援事業について、募集・実施等の中間支援業務を受託 	
83	NPO活動の活性化支援	NPOへのマネジメント支援	・中間支援組織を通じた税務、会計など運営面のサポートにより、NPOの運営能力や事業遂行能力の向上を図る。	・NPO運営マネジメント事業の実施(経理・情報等の実務経験者(年間15人)をNPOに派遣)		
84	大阪NPOプラザの整備・運営	・中間支援組織の自主的な運営のもと、NPOのインキュベート機能や府民、行政等との交流機能を持つサポートセンターを整備し、活動の場やNPOに関する情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月「NPOプラザ」開設 ・プラザ管理運営団体に対する管理運営支援(補助) ・NPOプラザを通じたNPO活動支援、ネットワーク構築支援 		<ul style="list-style-type: none"> ・17年度以降の管理運営支援のあり方検討 	